

奈良市協働のQ&A vol.1

協働ってなんだろう？そもそも何をすればいいの？協働についての疑問を、すっきり解決していきましょう！

『協働』って最近よく聞くけど一体どんなものなのかな？

そんな疑問を解決するために、協働に関する疑問に1問1答で答えていくよ！

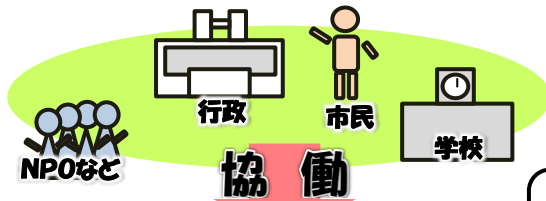
疑問がいっぱい
Q太郎くん
きゅうたろう

協働についてなら
まかせて！
A子ちゃん
えーこ

協働って何だろう？

市民、市民公益活動団体、事業者、学校や行政が、同じ立場で、お互いの違いやいいところを認め合いながら、共通の課題の解決のために一緒に取り組むことだよ。

企画を立てるところから、実施、評価、改善まで、話し合いながら進めていくんだ。



この過程の一部分だけを一緒に取り組むのも、協働の第一歩だよ！

単独では解決しにくい課題とか、だれかと一緒に取り組んだ方がもっとよくなるような課題はないかな？



豆知識 「協働」と「共同」ってどう違うの？

『共同』が複数の人や団体が同じ目的のために一緒に事を行ったり、同じ条件・資格でかかわったりすることを指すことに比べて、『協働』は、それぞれの主体の「違った性質や能力を尊重し認め合い」共通の課題の解決のために「実際に行動すること」をより強調して使用されているんだよ。

Q1 なぜ協働しなければいけないの？

A1

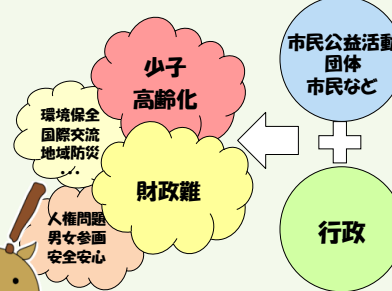
今、急激な経済状況の変化や、少子・高齢社会によって、地域に様々な新しい課題が生まれてきているんだよ。

この課題を解決し、きめ細かな市民サービスを行うためには、市の力だけでは対応しきれなくなってきているんだ。

つまり、より住みよい地域をつくるためには、行政による「団体自治」だけではなく、地域住民自身による「住民自治」を拡げていくことが、今後さらに重要になってくるんだね。また、奈良市においても重要な、文化・教育・観光を含む、あらゆる産業分野での国際的な競争力を高めるには、民間の活力が不可欠なんだ。

その一方で、今、行政任せにするのではなく自主的にまちづくりに取り組もうとする市民や公益活動団体などが、徐々に増えてきているんだよ。

そこで、市民や公益活動団体などの斬新な発想や創造力など、市民が持っている力を発揮していただいて、市民と市がともにまちづくりを進めるために、「協働」することが求められているんだ。



なるほど！みんなが持っている力を発揮してもらって、一緒にまちづくりを進めるために、「協働」することが求められているんだね！

これからも、平成24年度に行った「協働のための職員研修」で職員の皆さんから募集した質問をもとに、協働についてどんどん答えていくよ。ぜひ次も読んでみてね！

NEXT! Q2 協働の具体的な目標やゴールってあるの？

…協働するっていっても、まずは何をめざしてやればいいのかあ？